



小梅

平成29年9月1日

発行 墨田区立小梅小学校
校長 荒井 令子

教育目標 ○思いやりのある子 ○深く考える子 ○たくましい子

この夏の報告

校長 荒井 令子

今年の夏は天候が安定しない日が続きましたが、子供たちは夏休み中に様々な体験を積んで一回り大きく成長し、9月1日、元気な姿で登校してきました。

子供たちの活躍が光りました

夏休み中、水泳教室や学習教室に一生懸命通う子供たちの姿が見られました。町会のラジオ体操では高学年の子供たちが前に立ち模範体操をしたり、墨中地区の盆踊りでは向島あさま太鼓の子供たちが元気に太鼓をたたき盆踊りを盛り上げたり、地域の一員として活躍している姿に頼もしさを感じました。また、6年生の日光移動学習教室では、戦場ヶ原など日光の自然に親しむとともに、山での霧や急な天候の変化の怖さを体験したり、世界遺産である日光東照宮では歴史の学習で学んだ貴重な文化財を目の当たりして先人の思いに触れたりすることができました。友達や教職員との触れ合いを通して一段とたくましく、最高学年にふさわしい風格が備わってきました。道で行き交う方々には「素敵なお子さんたちですね。」と声を掛けていただき、大変嬉しく思いました。

校庭・校舎の改修が行われました

この夏休み中に、4か所の工事を行いました。校庭に凹みのあった部分を平らにして走りやすくなりました。校庭にあったジャングラミンを撤去し、うんていと登り棒を設置しています（完成は9月中旬頃）。昇降口の扉を新しく取り替え、明るく開放的になりました。第一階段の防火シャッターが全自動安全装置付シャッターになり、支柱がなくなり通りやすくなりました。

子供たちにとって、より快適で安全な施設（学校）になりました。

「小梅学習スタンダード7」が完成しました

4月から、教員が何度も何度も話し合いを重ね、この夏に「小梅学習スタンダード7」を完成させました。1年生から6年生の子供たちがどのクラスでも、どの授業でも、当たり前のようにやるべき共通の学習態度・姿勢を示しています。

- 1 授業の始めと終わりにきちんと挨拶→主体的な学習への気持ちの切り換え
- 2 ノートは真ん中、筆箱は上、教科書は左→学習に集中するための机上の整理
- 3 発言は手を挙げて、指されたら返事をして立つ。→「声のものさし」に従ってはっきりした発言と対話
- 4 ノートは1時間で見開き2ページ→深い学びを導く、思考の整理
- 5 直線は必ず定規で引く。→思考を振り返るための丁寧な取り組み
- 6 鉛筆は5本削って入れる。消しゴムは四角い白いもの→思考を整理するための筆記用具の準備
- 7 筆箱は鉛筆が固定できる四角いもの→筆記用具をきちんと保管し、落ち着いた学習時間の確保

同じスタンスで、落ちついた環境で実り多い学びができることを期待します。

この夏の成果が、9月からの学校生活に生かされ、より充実したものになるよう教職員一同力を合わせてまいりますのでどうぞよろしく願いいたします。

9月の生活目標 すすんで仕事をしよう

生活指導部 山口 勝代

長い夏休みが終わり、元気に登校してくる子供たちの姿が、以前よりも大きく成長したように感じています。まだまだ暑い日が続くと思われますので、学校でも子供たちにこまめに水分補給をさせ体調管理には十分気を付けるよう指導してまいります。さて子供たちは学年に応じて、クラスでの係や、担当した場所の清掃、委員会の仕事などを行っています。運動会に向けての仕事も始まります。すすんで仕事をするにより学校生活がより楽しく、充実していくことに気付き、一所懸命に取り組んでいく子供たちになるよう支援してまいります。

あわのの自然を堪能した移動教室

5年担任 松浦 みどり

7月10日から2泊3日、栃木県鹿沼市であわの移動教室を実施しました。

1日目。バスを降りると、早速、子供たちの学園周辺の自然の散策が始まりました。池や森の中の生き物を探したり、芝生の坂を滑り降りたりと、自然を楽しみました。続いて、マスつかみをするため河原へ出発。川の水の綺麗さにびっくりした子供たち。川に入って、水の冷たさにまたびっくり。つかまえたマスを塩焼きにさせていただきました。マスをおかわりしようと、真剣にじゃんけんする子供たちでした。

2日目はハイキングを行いました。遙か遠くに目的地の象の鼻が見えると、「歩けるかなあ。」と一気に不安な様子。急な山道を、友達と励まし合いながら歩きました。広い湿原に出ると、子供たちは思わず「やっほー」と叫んでいました。目的地の象の鼻に到着し、達成感を味わいました。

3日目はあわのの竹を使って箸作りをしました。小刀で竹を削るのも、しだいに上手になりました。世界に1膳だけの箸が完成すると、とても満足そうでした。帰りは、栃木県こども総合科学館へ立ち寄りました。疲れている様子でしたが、まだまだ遊び足りないという子供が多かったです。

この他に、キャンプファイヤーや肝試しなど、教室ではできない体験をし、とても充実した三日間になりました。天気が良かったのは、実施までの準備を頑張った5年生へのプレゼントですね。

日光の自然と歴史を体験して

6年担任 堀口 友紀

8月21日から2泊3日、栃木県日光市で移動学習教室を実施しました。

1日目。高速道路を降りると20m先が見えないくらい、濃い霧の山中をバスで登り、大笹牧場に向かいました。初めて霧を見た児童も多く、まさに霧降の名のとおり、日光の自然をいきなり体験することができました。その後、日光彫り体験へ。ひっかき刀というV字に曲がった特殊な彫刻刀を使って丸盆に三猿や鳴龍を彫りました。夕食後には、活動班ごとに日光の自然や歴史について発表します。事前に多くの練習を重ね、聞く人を意識した分かりやすい説明ができ、翌日からの見学に向けて意欲が高まりました。

2日目は晴天の華厳の滝へ。水しぶきを浴びるほど水量が多く、児童たちからも歓声が沸きました。午後はハイキング。湯の湖畔から湯滝を通り、戦場ヶ原を歩きます。雄大な男体山を横目に約8kmを歩きました。ゴールの竜頭の滝に着くとスコールのような強い雨に遭いました。夜は、日光思い出句会。20分間で考え、短冊に書き、壁に貼り出します。どれも情景の浮かんでくる素敵な句が並びました。引率の教員たちからも、「レベルの高さに驚いた。」と高評価をもらいました。

3日目は東照宮拝観。鳴龍では、頭の下だけで響く「キーン」という独特の音色に皆で聴き入ってしまいました。おおよそ修理も終わり、美しい色彩の陽明門や唐門、三猿もじっくり見ることができました。充実した3日間。大きな目標であった、「いつまでも心に残る日光にする。」ことができ、無事に帰ってきました。

各学年 7月の様子

1年生

生活科で枝豆のさや取りをしました！



2年生

ジャングラミンで最後の思い出づくり！



3年生

着衣泳でいろいろな浮き方を試しました。



4年生

小梅フェスティバルの店づくりを工夫しました。



5年生

自然にあふれたあわの移動教室に行ってきました。



6年生

世界文化遺産や豊かな日光の自然にふれました。

